

No.1330  
3093

# LB1262

モノリシックデジタル集積回路  
7回路ドライバレー

暫定規格

LB1262 は 7 回路、ストロープ端子付き低飽和ドライバレーである。

- 用途 ・ 各種リレードライブ。  
 ・ LED、ランプなどの表示用素子のドライブ。  
 ・ MOS パイポーラロジックのインタフェイス用。  
 ・ 小型プリンタ駆動用。
- 特長 ・ 低飽和 (0.2V max at 40mA) 耐圧 20V。  
 ・ 出力を off させるストロープ端子付き。  
 ・ スパークキラーダイオード内蔵。  
 ・ 許容損失が大きいので広い Duty が得られる。

絶対最大定格 /  $T_a = 25^\circ\text{C}$

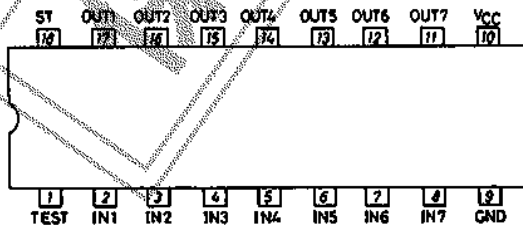
			unit
最大電源電圧	$V_{CC \text{ max}}$	-0.3 ~ +20	V
出力印加電圧	$V_{OUT}$	-0.3 ~ +21	V
入力印加電圧	$V_{IN}$	-0.3 ~ +6.0	V
ストロープ印加電圧	$V_{IN (ST)}$	-0.3 ~ +10	V
出力電流	$I_{OUT}$	ユニット当り	50 mA
スパークキラーダイ オード順電流	$I_{PSM}$	ユニット当り, duty = 10%, パルス幅 $\leq 35\text{msec}$	50 mA
瞬時電源電流	$I_{CCP}$	duty = 10%, パルス幅 $\leq 35\text{msec}$	-350 mA
許容消費電力	$P_d \text{ max}$		1.2 W
動作周囲温度	$T_{opg}$	-20 ~ +80	$^\circ\text{C}$
保存周囲温度	$T_{stg}$	-40 ~ +125	$^\circ\text{C}$

許容動作範囲 /  $T_a = 25^\circ\text{C}$

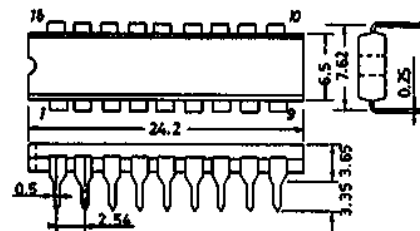
			unit
電源電圧	$V_{CC}$	3.5 ~ 20	V
入力「H」レベル電圧	$V_{IH}$	$I_{OUT} = 40\text{mA}$	3.2 ~ 6.0 V
入力「L」レベル電圧	$V_{IL}$	$I_{OUT} \leq 30 \mu\text{A}$	-0.3 ~ +0.7 V
ストロープ入力「H」 レベル電圧	$V_{IH (ST)}$		2.0 ~ 8.0 V

次ページに続く

ピン配置図



外形図 3007  
(unit: mm)



\* これらの仕様は、改良などのため変更することがあります。

# LB1262

前ページより続く

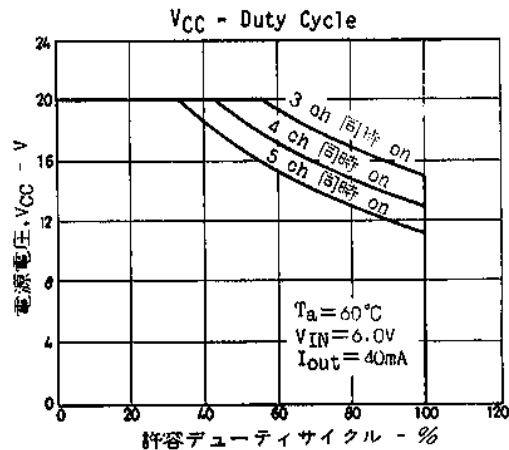
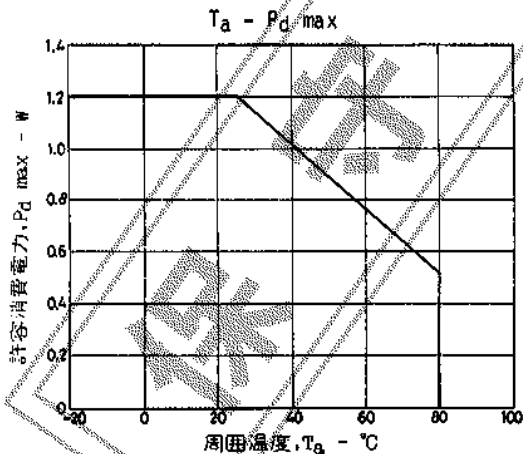
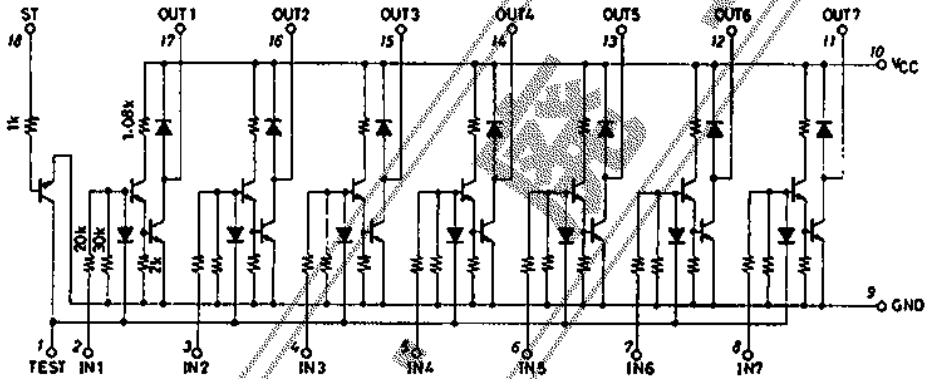
			unit
ストロブ入力	※ $V_{IL(ST)}$	-0.3~+0.3	V
[L]レベル電圧			
負荷インダクタンス	$L_L$	スパークキラーダイオード 使用時	0~100 mH

※ ストロブを使用しない場合 GND に接続すること。

電気的特性/ $T_a=25^\circ\text{C}$

			min	typ	max	unit
出力電圧	$V_{OUT}$	$V_{IN}=V_{CC}=5.0V, I_{OUT}=40mA$			0.2	V
出力サスティン電圧	$V_O(sue)$	$V_{IN}: \text{open}, I_{OUT}=40mA, t \leq 10\mu\text{sec}$	2			V
出力リーク電流	$I_{OPF}$	$V_{IN}=0.7V, V_{OUT}=21V$			30	$\mu\text{A}$
入力電流	$I_{IN}$	$V_{IN}=6.0V, I_{OUT}=0$			0.4	mA
スパークキラー ダイオード順電圧	$V_F(S)$	$I_F(S)=50mA$			1.5	V
スパークキラー ダイオード逆電流	$I_R(S)$	$V_R(S)=-20V$			-30	$\mu\text{A}$
ストロブ「H」時 電源電流	$I_{CC}(ST)$	$V_{IN}=5.0V, V_{CC}=20V$			1.8	mA

等価回路



■ 特許の非保証について：

この資料は正確かつ信頼すべきものであると確信しております。ただしその使用にあたって、工業所有権その他の権利の実施に対する保証、または実施権の許諾を行なうものではありません。

Information furnished by SANYO is believed to be accurate and reliable. However, no responsibility is assumed by SANYO for its use; nor for any infringements of patents or other rights of third parties which may result from its use, and no license is granted by implication or otherwise under any patent or patent rights of SANYO.